広報長洲

発行者　長洲公民館
発行人　田尻　萬春
編集人　中逸　光
印刷所　玉名新聞社

三十四年第四回定例町議会開かる

第四回長洲町議会は去る十月二十一日より二十三日に亘る三日間、公民館で、全議員出席のもとに開かれた。議案は教育委員会委員選任を始め、長洲町職員の分限に関する条例の制定について、長洲町々営住宅管理条例の制定、昭和三十三年度長洲町一般会計歳入歳出決算認定等十五議案について審議し、それ〴〵議決後散会した。

議　案

◇議案第五七号
長洲町職員の分限に関する条例の制定について
（地方公務員法に基く職員の分限に関し必要な事項を定めるため）

◇議案第五八号
長洲町職員の徴戒に関する条例の制定について
（地方公務員法に基く職員の徴戒に関し必要な事項を定めるため）

◇議案第五九号
長洲町々営住宅管理条例の制定について
（長洲町々営住宅の維持管理について必要な事項を定めるため）

◇議案第六〇号
長洲町々営住宅使用料条例の制定について
（公営住宅法第十二条三項による条例制定の必要のため）

◇議案第六一号
長洲町上水道事業費起債額の更正について
（起債額の決定により起債金額の更正を必要とするため）

一、起債金額　三百万円

◇議案第六二号
長洲町公民館の改築について
（変電所の移転による改築）

◇議案第六三号
昭和三十四年度長洲町国民健康保険（事業勘定）歳入歳出追加更正予算（第二回）について

◇議案第六四号
昭和三十四年度長洲町国民健康保険（施設勘定）歳入歳出追加更正予算（第二回）について

◇議案第六五号
昭和三十四年度長洲町公益質屋事業会計歳入歳出追加更正予算（第一回）について

◇議案第六六号
昭和三十四年度長洲町上水道事業会計歳入歳出追加更正予算について
（起債額の決定により予算の追加更正を必要とするため）

◇議案第六七号
昭和三十三年度長洲町一般会計歳入歳出決算認定について

◇議案第六八号
昭和三十三年度長洲町国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算認定について

◇議案第六九号
昭和三十三年度長洲町国民健康保険特別会計（施設勘定）歳入歳出決算認定について

◇議案第七〇号
昭和三十三年度長洲町公益質屋事業会計歳入歳出決算認定について

◇議案第七一号
教育委員会委員任命について

常任委員改選

（二年委員の任期満了による。後任委員補充の為め）

一、総務委員会

委員長　門川　太市
副〃　宮島　政平
委員　馬場　勉
〃　福永　一実
〃　城戸案山子

二、経済委員会

委員長　高野　伝
副〃　戸次　重利
委員　中山　正賢
〃　船津　春野
〃　竹内九平太

三、土木委員会

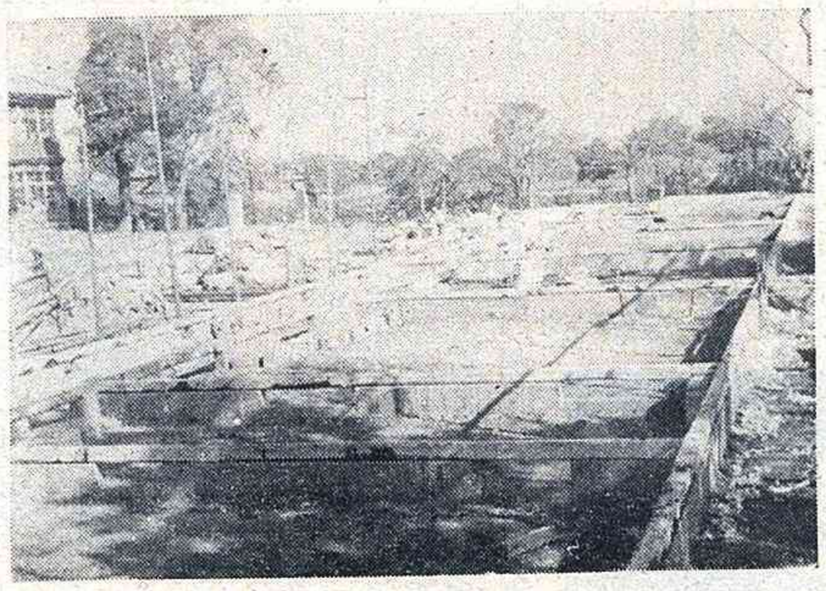
委員長　池田　又雄
副〃　石本　智明
委員　坂本加芽生
〃　松本　逸
〃　浦田　正行
〃　吉田　学

四、文教厚生委員会

委員長　宮路　利行
副〃　福浦　保
〃　福本　舜
〃　藤末　副

◎議長　大石正行
副議長　城戸案山子
◎教育委員会委員

◎総務委員会付託



写真は　腹赤小学校の校舎建築工事（基礎工事）

『腹赤小校舎（第一工事）やがて完成』

昭和三十四年十月三日午前十時より腹赤小学校改築工事の地鎮祭が町長始め関係者多数の人々が参列し盛大に行なわれ、愈々着工のはこびとなつた。

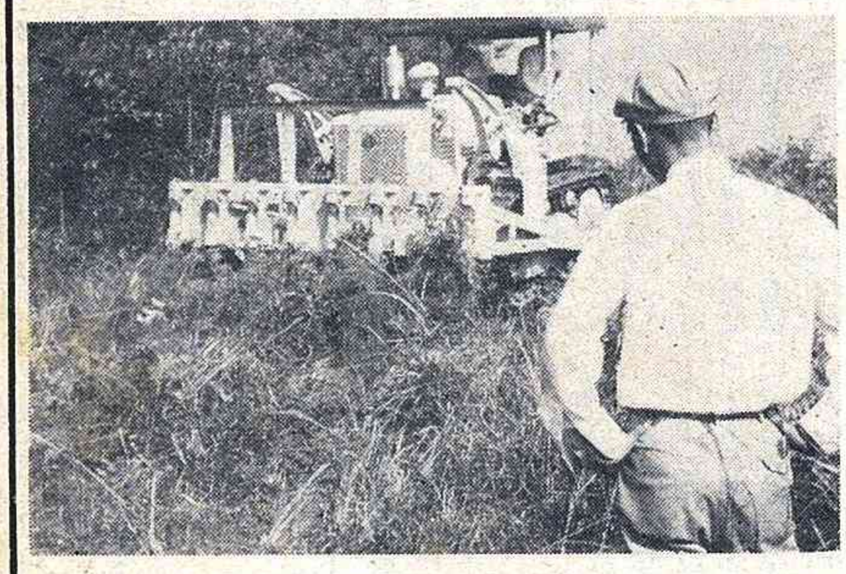
工事内容
●木造平家建セメント瓦葺
校舎第一棟　五七九、六七八平方米
〃　第二棟　二八九、八三七
便所　四一、二五〇
渡廊下　五九、四三五
計　九七〇、二〇〇平方米
△工事費　七、二一一千円
△工事請負人
玉名郡長洲町大字清源寺
楠田組　代表　楠田睦夫

竣工の暁には腹赤小学校の教育に果す役目は大きく、今後の成果が期待されている。

『ブルドーザの実演会』

十月二十六日午後一時より、六栄地区赤田に於てブルドーザの実演会が実施された。

特に抜根、整理、深耕、砕土作業の実演がなされブルドーザの機械の性能も見る事が出来た場所は持に松及雑木林であつた



写真は　ブルドーザによる抜根実演中

が左記の写真の通り開墾された

記

一、実働時間　八時間
二、開墾面積　一反九畝十二歩
三、使用ブルドーザ
小口五十型（九、六屯）

『全国表彰を受けて』

長洲町収入役
人権擁護委員　竹本　清

（写真は　竹本　清氏）

公民館の中逸主事から、突然、原稿用紙を渡された。私が去る十一月五日仙台市で催された、第七回全国人権擁護委員連合会総会に於て、全国表彰を受けた記事を熊日新聞で見たから、それに就て是非書け、と言うのである。

それにしても、此の十日間の間に、長洲町内に期せずして、三つの全国表彰を受けた事は、私の事は兎に角も、腹赤地区愛育班の全国表彰、共に心暖まるものがある。それに米は豊作と来ては、寺田町長の得意亦さこそと思われてならない。冗言休題。

扨て私が人権擁護委員として、法務大臣よりの辞令を受けたのは昭和二十九年三月十日附、第二期目は昭和三十二年十月であるが、此間、玉名荒尾郡市協議会監事、熊本県連合会監事に推されて現在に至つている。

職務の執行に当つては、憲法第十一条、基本的人権の享有を基として、第十四条、法の下の平等、即ち対平の如何を問わず、人権を無視された人を擁護する事に専念しているのである。

即ち、暴行、脅迫、傷害、村八分、その他の被害者が有つた場合、申告、密告はもとより、単なる風聞と雖、之を法務局に連絡して、法務局長よりの指示に従い活動を開始するのが委員の務めであつて、之を私に裁く事は出来ない、法律相談的の事にては其顚末を報告する事になつている、家族関係にしろ、民主的の今日には其一人一人の持つ人権は平等であるべきであるのにまして社会的に見る時、富者が貧者を、強者が弱者を、最少し極端に言うなら、罪人と雖も其人権は之を保持する権利を有するのである。

即ち憲法第三十六条には、公務員に依る拷問及び残虐な刑罰は絶対にこれを禁ずる、とある。ましてや、善良なる国民に対しては、権者の越権等許さるべき時代ではないのである。

不幸にして町民各位の間に、已れの人権を侵害されて居られる人が有りましたら、私の外に、元長洲町議会議長であつた、浦島春吉氏が居られるし、遠慮なく申出て下されば、極秘の内に取運び絶対擁護されるので、此点、御含みを願い度い。

最早や新聞紙上にも発表のもので茲に敢て秘す必要も無いのですが、例の腹赤地区の幼児虐待事件にしてからが、近隣の方々の協力に依つて私が聞き込み事件として、急を要する為、報告の暇なく、全身百数十カ所の傷を受けた幼児を救い出し、児童保護司に保護を願い、駐在所とも相談して解決を見たのであるが、これ等は全く町民各位の理解の然らしむる所で近隣の方々の御協力の賜であると深く感謝している所である。

菲才な私が、今回全国表彰を受けた裏には、斯の如く理解ある町民各位が居られた為と厚く御礼申すと共に此後共人権擁護委員の職責を御理解の上御協力下さらん事を切望する。

そして長洲町には『最早人権擁護委員なんか入りまつせんばい』と言う位の平和郷を造り、其日〳〵を楽しく、安心して暮せる様に御祈りして、公民館主事よりの責を果してペンを擱く事にする。盲言多謝。六空。

第十一回人権週間

十二月四日より十二月十日迄自分の人権を守り他人の人権を尊重しましよう

◇季節的な犯罪をなくしましょう!!

三年続きの豊作で、ネコの手も借りたいほどの、嬉しい忙しさ、こういうことばかりがピッタリする季節です。

町内の皆さん　毎日御苦労さんです。この嬉しい季節を秋祭り、豊年祝で皆んな楽しく過しましよう。

然し一寸お待ち下さい。このような時を狙つているのが?。

一家全部出て行つた後をねらう、「アキス」　夜間戸締りのない家をねらう、「ドロボウ」

いんねんをつけ、金や品物をまきあげようとねらう、「不良」お祭りの人出をあてこんで来る「スリ」それに「交通事故」などです。

警察では、このような犯罪が起らないよう、特にきびしい取締りを行い、楽しい秋祭りとなるよう、全力をあげています。

又祭りが過ぎても皆さんが、安心して仕事に出られるように日夜頑張つております。

町内の皆さん、皆さんもこの際犯人にねらわれる「スキ」を与えないようにいたしましよう

▽オラが家はと、安心するな

南京錠は、狙われる。

これからは「米ドロ」が多くなります。又南京錠などは「ルス」ですと、教えている様なもので、なるべく人の目につかない所に錠をしましよう。

!!　危　い　!!

◎あらア、ハンドバツクが見当らん

お祭りの日は人出が多く、この時とばかり「スリ」がねらつております。

▽なめ過ぎて、カスリ傷から冥土行

季節もよくお祭りや、よそ行きなど、人出が多くなると交通事故も起きます。

対面交通、安全運転を守りましよう。

▽罰金一万、高きやア焼酎だつたたい。

この良い時季にうかれ、お祭りにうかれ、のみすぎて気が大きくなり、「ボウリヨク」さたを起さないように、又お酒をのんで、道や暗がりにふら〳〵出て行けば、いんねんをつけられたり、命を落すような「交通事故」にあいます。

▽いやらしか、婆さんまで、おそわれち

夜、女の一人歩きは老人でも安心出来ません、まして若い女の一人歩きは「好色男」のねらうところです。

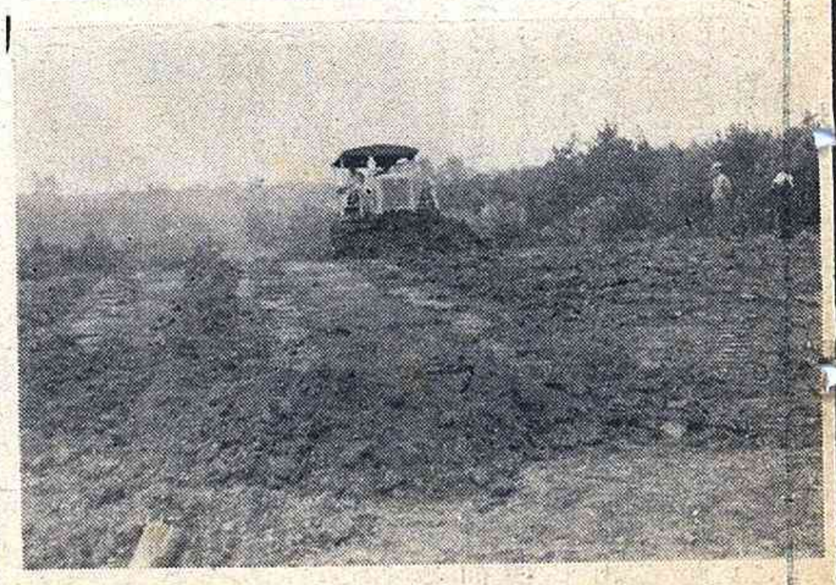
いづれも用心!用心!!

（警察よりお願い!!）

就職あつ旋相談所を有効に御利用下さい

先般より長洲公民館内に荒尾職業安定所より、係員が来館しあつ旋相談に応じています。

期日!!毎月第一、第三水曜日



写真は　抜根、深耕後見事に整理された処

議員さんを巡る（7回）

産業私語伝

町会議員　高野

△購買力の増強も福祉施設の充実もそして凡ゆる町民生活の安定は生産工場要員の縮減就職難の深刻化である。

△漁村長洲町の漁業が曲り角に来た素因は色々あろう又その根本対策も種々考えられようが生活の場所としての海に対しての崇高な霊感と舟や漁具に対して持つ絶大な尊敬と愛好に燃えた固い職業意識を次の世代に立つ若人にしつかと受けつがせることだ

△農家では普通作物から特殊作物蔬菜園芸への移行は既に時おくれになろうとしている。町に青果市場の一つ位は賑わつてもよい。油断をすれば漁類に併せて蔬菜も他から逆流する。

△地形が革まらぬ限り山を拓き野に培い海に生きる意気と信念とそして勇気とがその農漁村の振興に入用であろう。

△上水道も案外その施行にとりかゝられるかも知れぬ。清水が入用だとすればこれを利用した水産製造に着目しては如何、程よい投資企業家は見つからぬものか？、長洲名産のレツテルが待つている。

△農家では普通作物から特殊作物蔬菜園芸への移行は既に時おくれになろうとしている。町に青果市場の一つ位は賑わつてもよい。油断をすれば漁類に併せて蔬菜も他から逆流する。

△地形が革まらぬ限り山を拓き野に培い海に生きる意気と信念とそして勇気とがその農漁村の振興に入用であろう。

する今日漁閑季の副業兼業の研究に併せて海と舟に絶対に生きる信念をもたせたい。

△上水道も案外その施行にとりかゝられるかも知れぬ。清水が入用だとすればこれを利用した工場が発達している。特に農協の実態をみれば耕作面積は水田四二〇町歩、畑十町歩、農家戸数八五〇戸でその三割が専業農家で経営面積があまり多いと云う事はない、それは富士観光県とほぼ同じで元肥一本立で株間もあらく窒素過多、新技術適度の密植と肥料の配分、無硫酸根肥料によつて増収の安定をはかつている。

二、富士農協にて

富士山を中心に北は箱根連山西は富士川で正面され、海岸近くは湿地で山地は密麓寒冷地帯でトウキロンを特産とし、良好な湧水がある、尚木材の多産なることから富士地はパルプ製紙工場が発達している。特に農協

その経営方法は

早取栽培・蔬菜・甘しよ・玉ねぎ・早生品種・夏播甘らん・馬鈴薯・果樹類・中晩稲・甘らん・玉ねぎ・飼料・晩シヤク栽培。尚外にビニール栽培・トンネル栽培が全農協組合員にて研究して今後の出荷に大きな役割を演じている。

（続きは次回に）

全国の産業先進地を見て

青年団視察研修生（石本、浜田、野田、西井）

我々農村青年は土に生れ土と共に生き今後農村の中堅人として郷土の将来を荷負うべき時に安閑と日々を送つて良いのであろうか、考えてみただけでも前途は多難であり今何等かの方策を講じなければ他の職業の下積となり不況のドン底に落されてしまう。我々は理想農村の実現に広く全国の軌道に乗つた先進地を求めて……（静岡県一帯）

一、浜名郡西遠農協支所にて

(イ)養鶏、養豚経営

(ロ)米作経営について

特に盛んである事を識る。尚亦浜名地方特産物は

(イ)鶏卵、(ロ)柑橘、(ハ)一般蔬菜

(ニ)米温室、(ホ)茶、(ヘ)花、(ト)イ草

(チ)酪農、(リ)ヘチマ等一戸農家の耕作面積は約五～六反。又、養鶏については平均五〇〇羽がケーヂ養鶏で収入面は鶏五〇〇羽で一町歩の作付になり鶏の飼料は自給飼料で販売飼料は約二割である。

鶏の品種はレモホン・ロドホンログホン・メイハクの四種が多い。

米作については技術面では熊本地を背景とする商業観光都市だからとも云える。

農家専業の八五〇戸の平均耕作は約七反、水田地と云う関係で水田裏作が盛んと云う事が経営規模の大きな特色である。

写真は　先進地（石垣イチゴ）を研修中の田野浜田氏

社会体育栄の表彰

当公民館は今回社会体育優良団体として、文部大臣より表彰を受ける事になり、代表として私並に公民館保健体育部長の宮本鷹之助君を伴つて去る十月二十三日急行天草で上京し、二十五日国体開会式当日国立競場に於て、表彰を受けたのであります神宮外苑の明治大帝彰徳絵画館前都民運動場の広場に集合、一万四千名の各県選手団の先頭に立つて表彰団は北海道代表初め三十九団体の三十七番目に入場する事になりました。

其の日は天気晴朗、先づ合唱団入場次に楽団三百五十名入場其の間表彰団並に選手団集合完了し、両陛下の御到着をお待ちしました。御車が正門通過煙火十発打上げられ、標旗入場次いで全員起立してお迎えをする内にスタンドに出御され、此の時君が代が吹奏せられました。炬火台のファンファレ吹奏、いよいよ私共の入場の時が参りました。皆白髪、禿頭、百戦練磨の強者のみですが、流石に緊張して、皆足ふみをしたりして、途中で足が鳥出りにでもなつたと大変と、足ならしをして居ります、又煙火十発打上げられ、いよいよ行進です、両陛下の御前受礼者に対して、「頭右ツ」をやり足並みそろえて元気で入場トラツクを半周して正面に到り八列縦隊より二列縦行となつて静止しました、各県選手団は次々に、「頭右ツ」て入場私共の左右の位置につきました、

東京都知事が開会を宣し、炬火は南入口から入場トラツクを一周して炬火台に到り、大会旗は北入口より入場、トラツクを一周してインフイールドの掲揚柱に到り準備をととのえます。

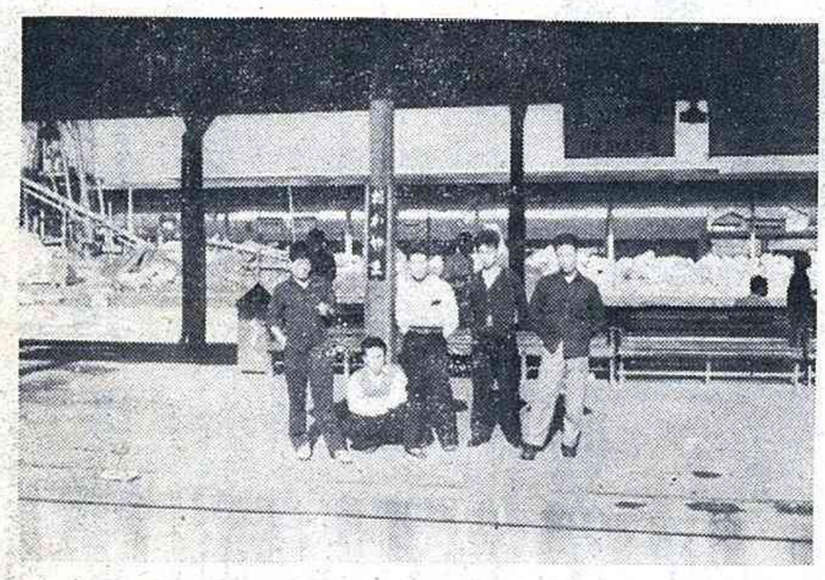
炬火捧持者は炬火台で一旦炬火を高く上げ点火すると同時にファファーレ吹奏、同時に三千羽の鳩が放たれ、上空には五台のヘリコプター中空には三千羽の鳩、そしてスタンド並にトラツクには、九万六千名の拍手真に感激的な情景であります。

放送を合図に全員起立脱帽、君が代合唱裏に国旗が掲揚せられ、次に大会旗、都旗が掲揚せられました。力強い吹奏楽が吹奏せられ、大会長、文部大臣挨拶、岸首相祝辞、都会議長歓迎の言葉、又放送を合図に天皇陛下の御言葉をいただき、大会長答辞を述べ万才を三唱、其の万才の二唱目に五色の風船が放たれ、上空にヘリコプター中空に鳩下空に五色の風船と一層の感激をおぼえました。

（つづく）

（田尻公民館長）

（写真は　表彰状を手にした田尻館長）



写真は　岡山駅についた視察研修生

嫁と姑との座談会

先日の婦人学級並部落座談会（嫁と姑の座談会）を開いて頂きましてありがとうございました。その折見せて頂きました母親学級騒動記と言う映画は、私達の心鏡をそのまゝ写し取つたかの様に思われて涙が出ました。

あの一婦人が自分の思いのまゝを作文に綴た為に、あの様な騒動が起りましたが、後には、お姑さんの御理解を得て、「早く行きなさい、おそくなるわ」と励まされたり、又腹の大きい嫁さんには「もしや風邪でも引いたら」と着物まで持つて下さる様になりました。こうまでして戴いた嫁の気持、「済みません、有難うございます」、私達も何とかして母孝行しなくてはと、心の底から感謝致すのでございます。そして新らしい教育を受け次の時代を荷負う子供達のために、一生懸命勉強する事です。

幸い塩屋部落はお姑さん方の御理解も早く、婦人会の事なら何も彼も良しと言いたいくらいで他に比して出席率も大変よいのです、今後も座談会をキツカケにお姑さん方の理解を一層深め、社会の荒波を乗り切つて行ける、嫁になる様努力したいと思います。

（塩屋　池田ナツエ）

町民税（農業所得）の賦課について

本年度の町民税（農業所得）の上昇した理由を簡単に御説明申し上げて御了承頂き度いと存じます。

1、町民税は前年の所得が基礎となる関係で従つて昨年の水稲作柄が例年より良好であつたため、反当り二五・〇〇〇円（昨年二〇・一〇〇円）の所得を見積つた関係から反当り四・九〇〇円の所得が増加した結果になる訳です。

但し地力の悪い所はこれより順次下げております。

2、県民税の所得割の税率が七%が一三%になり六%上昇しております。

3、町民税の税率は他の税率と違い所得の上昇につれ税額も高くなるという単純累進税率が適用されております。

以上の三点が大体町民税上昇の原因であり参考までに比較対照表を別記しました。（紙面の都合で来月号に掲載）。

尚町民税に限らず町税に対し御不審の点がありましたら、その都度申し出て下されば詳しく御説明申し上げますと共に若し錯誤の点がありますれば訂正して御上げ致します。（税務課）

◎お知らせ

紙面の都合で『建設計画』を休載致しました事をお詫び致します。尚腹赤愛育班の表彰の状況は十二月号に掲載致します。又次号は十二月十一日に発行致す予定ですので、十一月末日迄に、皆様方の御投稿をお願い致します。（公民館広報部）

MRA世界大会に参加して（第五回）

公民館文教部長　真東親

その為にも婦人学級並座談会等には是非出席し、新らしい時代に於ける教養を身に付け、平和な明るい村づくりを皆んなの協力で築き上げたいものです。

◎映画を見て嫁の立場から感じたまゝを記します。

（塩屋　池田ナツエ）

MRAは、このような人間の性質を変える事が出来て、然かも早く変れる事を、世界的な規模（つまり、そうした事が可能である事を世界の至る処で実証している）で示している。

自分を変える為には二つの事が必要である。第一に世界の現状をよく見る事、第二に自分をよく見る事である。

現代の特徴は、分裂と云える。会議は益々多く開かれるが、解決を見る事はまず少ない。何千万という人々は、第三次大戦の恐怖の中で生活している。

既に世界の半分は物質主義独裁の鉄則の下におかれて、やがては全世界をもその傘下におおうかもしれない。この状態に対する解答はただ一つ、それは資本主義、共産主義のいずれよりもすぐれた新しい社会を出現させる事だ。この社会は、人にも国にも皆が願望する自由を与えると共に、なくてはならない心の規律をも与える事だ。この社会は、世界の富と仕事を特定の者の搾取の為でなく、すべての人々に与えられるようにする事、平和を永久のものにする事、世界中にゆきわたる文明復興を生み出す事、という大事業にむかつて、すべての国々を融合させる事のできるものでなければならない。

世界の状態が現在の様なのは、自分を含む何百万という自分の様な人間の生き方のせいなのだ自分のどこを変えなければならないかを知つている人も世の中には多い。それと同時に、他の国が、他の人が、どのように変わらなければならないかは、実にはつきりと知つているものだ。

然しこの世界を再造する秘訣は、まず自分自身を、又自分の国を変えていく事から出発する事だ自分自身のあり方が、即ち、自分の国のあり方だからである。

変わる方法は、まず真違つている点を正しくする事である。

これをどのようにして始めるか即ち、さきの八月号に述べた四つの道徳標準に自分の心を照らしあわせる事である。まず正直から始めよう。絶対の正直でなければならない。自分に「お前は絶対正直か？」ときいてみる事である。金銭の事に就て、一番気にくわぬ人間に対しては、どうしたらいいだろうか。すべての責任がその人間にあるのだろうか。自分の方にも十パーセント位い悪い処があるかも知れない。それなら自分の十パーセントの誤ちを正す方が、相手の九十パーセントを正すよりやさしいのではあるまいか。誠心誠意の謝罪こそが、産業界だろうと国際会議であろうと、いつでも効果があるものだ。次に純潔について考えてみよう。自分の利害はかりを考えてはいないだろうか人の為になる事をやろうとした事があるか？。自分の欲望によつて左右されていないか。何が正しいかによつて行動しているか？、自分を満足させる為に、他人を搾取してはいないか、と云う事を自分の心にきいてみる事である。次に、無私という事を考えよう。私達が自分の事よりも他人の事を考えようとする様になれば、どんな事が起るか？この社会で利己心というものは命とりの恐ろしいものだ。利己心は人間をがんじがらめにして、まつ暗闇につきおとす。まひさせるし、つんぼにもする分裂も起る。こんな事を自分の心にきいてみる事である。次に絶対愛についてである。本当のおもいやりというものは、相手を偉大にするための生き方だ。自分に対してこうして欲しいと考える事を、自分が他人や他国に対してする事だ。そうするには、自分自身の常日頃に起る野心や嫉妬心を解決する答を持たなければならない。こんな事を自分の心にきいてみるのだ。聴くための時間をとる事だ。頭脳に浮んだことは、何でも書きとめる事だ。そして四つの標準に照らし合せて合格した考えにすなおに従うことである。

——という事を、ここに生活しているうちに知る事が出来た。

（つづく）